

埼玉県熊谷地方庁舎ほかエコオフィス化改修事業に係る 提案審査の講評について

本事業は、中規模の複数施設を対象に老朽化した空調設備改修工事等を実施することにより省エネルギー及び維持管理費用の削減を実現させるためのE S C O提案の公募であり、応募者の独自性、ノウハウを生かした提案を広く求めたところジョンソンコントロールズ株式会社・芙蓉総合リース株式会社・株式会社ソーセツのグループから応募・提案がありました。

埼玉県による事前の省エネルギー診断では8.3%の省エネルギー率を見込んでいましたが、応募者の提案はこの値を上回る省エネルギー効果が見込まれる内容となっており、事業の技術面、資金面及び維持管理面に具体性や妥当性があるものでした。

この提案を埼玉県熊谷地方庁舎ほかエコオフィス化改修事業提案審査要領に基づき、技術提案書・応募者によるプレゼンテーションについて審査を行い、今回1グループのみの提案ですがジョンソンコントロールズ株式会社のグループの提案を最優秀提案とし、優先交渉権者とすることとしました。

同提案は集中熱源方式を個別空調化するに当たり、高効率機器の最適配置によって省エネルギー効果の向上を図っています。また遠隔監視装置を設置し運転データを迅速収集することによる適切な維持管理の実施や床置機器を天吊型機器に改修することで部屋の有効利用を図り執務環境の改善につなげるなど最優秀提案に値する内容でありました。

最後に多大なる労力をおかけし、貴重なるご提案をいただいた応募者に心からお礼申し上げます。

平成21年8月3日

埼玉県熊谷地方庁舎ほかエコオフィス化改修事業提案選定会議

委員長	中上 英俊
副委員長	津久井 千章
委員	長島 良亮
委員	布施 征男
委員	藤井 信夫